

学会行事

第1回 日本社会関連会計学会奨励賞は、審査の結果、下記の論文が選ばれました。

野田昭宏「環境会計情報の環境コスト分担に及ぼす効果—インセンティブ設計からの基礎的考察—」『社会関連会計研究』第23号所収

〈受賞理由〉野田論文は、プリンシパル・エージェントモデルに基づき、企業の環境情報開示がステークホルダー間での環境コスト分担に依存し、内部化された環境コストの分担主体として企業所有者と経営者を取り上げつつ、与件の変更により企業の環境活動自体が変化する可能性を探る研究であり、実証研究に移行する際に利用可能な数理モデルの構築を試みた意欲的な論文である。今後この数理モデルを使用して、様々な統計的・実証的研究が可能になると期待でき、今後における実証研究の先鞭をつけるパイオニア的研究として高く評価され、奨励賞受賞となった。

第25回年次大会

2012（平成24）年11月10日（土）～11日（日）
会場：大阪市立大学学術情報総合センター
大会準備委員長：向山敦夫（大阪市立大学）

第1日：11月10日（土）

11:00～12:30 理事会（1F・ウィステリア）

12:00～ 受付（1F・エントランス）

12:50～13:45 会員総会（10F・会議室R）

【スタディ・グループ中間報告】（10F・会議室R）

13:50～14:20（報告25分・質疑応答5分）

司会：松尾聿正（関西大学名誉教授）

研究代表者：湯田雅夫（獨協大学）

「CSR実践の現状と将来—社会関連会計視点から—」

【自由論題報告】各報告25分・質疑応答15分

〈第1会場〉（10F・会議室R）

14:30～15:35 第1セッション

司会：大下勇二（法政大学）

宮崎修行（国際基督教大学：ICU）

「環境・CSR会計の機能—正統性・レピュテーション・企業価値を巡って—」

大西 靖（関西大学）

「社会環境会計研究における正統性の評価」

15:45～16:50 第2セッション

司会：朴 恩芝（香川大学）

岡 照二（関西大学）

「ドイツ・日本・中国におけるSBSC研究の比較—文献レビューを中心として—」

野田昭宏（東京都市大学）・阪 智香（関西学院大学）

「資産除去債務会計基準適用初年度の影響分析」

〈第2会場〉（10F・会議室L）

14:30～15:35 第1セッション

司会：柳田 仁（諏訪東京理科大学）

木村麻子（関西大学）・中嶋道靖（関西大学）

「サプライチェーンにおけるMFCA導入のためのアンケート調査：日本製造企業の実態分析」

東田 明（名城大学）・篠原阿紀（桜美林大学）

「マテリアルフローコスト会計の変化とアクターネットワーク：導入企業のケース研究」

15:45～16:50 第2セッション
司会：坂上 学（法政大学）
伊藤 健（慶應義塾大学大学院後期博士課程）
「社会投資収益率（SROI）がもたらす社会的投資への制度的影響について」
亀永辰之（滋賀大学大学院後期博士課程）
「企業経営におけるリスクマネジメントに関する会計情報開示の検討」
【講演会】 17:00～18:00（10F・会議室R）
司会：國部克彦（神戸大学）
楠 正吉（積水ハウス株式会社広報部）
「積水ハウスのCSR経営」
18:10～19:40 懇親会（1F・ウィステリア）

第2日：11月11日（日）

9:30～ 受付（1F・エントランス）
【自由論題報告】 10:00～10:35（報告25分・質疑応答10分）

<第1会場>（10F・会議室R）
司会：郡司 健（大阪学院大学）
野村健太郎（愛知工業大学）
「改正郵政民営化法の社会的影響」

<第2会場>（10F・会議室L）
司会：梶浦昭友（関西学院大学）
五百竹宏明（県立広島大学）
「NPO法人の情報公開に対する市民の意識調査」

【統一論題報告】
テーマ：「CSR情報開示の理論・実践・分析」
司会：水野一郎（関西大学）

10:45～11:15
第1報告：倍 和博（麗澤大学）
「CSR情報開示の理論」

11:15～11:45
第2報告：村井秀樹（日本大学）
「CSR情報開示の実践」
11:45～12:15
第3報告：阪 智香（関西学院大学）
「CSR情報開示の分析」
12:15～13:30 昼食休憩
13:30～15:00 【統一論題ディスカッション】
座 長：水野一郎（関西大学）
討論者：倍 和博（麗澤大学）
村井秀樹（日本大学）
阪 智香（関西学院大学）

東日本部会

2012（平成24）年7月7日（土）～8日（日）
会場：南三陸ホテル観洋（宮城県本吉郡南三陸町黒崎99-17）
大会準備委員長：内田直仁（宮城大学）

第1日：7月7日（土）
13：00 仙台駅新幹線中央口（改札外）集合
15：15 会長挨拶：郡司 健（大阪学院大学）
15：20～15:50 第1報告
司会：黒川保美（専修大学）
岡崎一浩（愛知工業大学）
「巨大金融リスクに対するBIS規制の展開－東京電力の資本調達戦略との比較において」

15：50～16:20 第2報告
司会：黒川保美（専修大学）
大坪史治（和光大学）
「CSR会計情報の類型－環境報告書の基礎調査によせて」

16:20~16:50 記念講演

司会：木川明彦（宮城大学大学院）

講演者：阿部憲子（南三陸ホテル観洋）

「被災事業者の現状と事業再建の資金的
問題点」

16:50 総括：梶浦昭友（関西学院大学）、湯
田雅夫（獨協大学）

18:30~20:30 懇親会

「John Robertsの研究に見るインテリジ
ェント・アカウントビリティ」

16:00~16:45

朴 恩芝（香川大学）・前田利之（阪南大学）・
中條良美（阪南大学）・村井孝行（阪南大学）

「経営者のメッセージから読み取る環境投
資—テキストマイニングによる分析—」

17:15~ 懇親会（夢・鴻臚）

第2日：7月8日（日）

8:30 ロビー集合，チェックアウト

8:45 被災地視察（南三陸町を語り部が同乗
するバスで約1時間）

12:00 仙台駅東口解散

西日本部会

2012（平成24）年6月2日（土）

会場：JR博多シティ会議室10階

大会準備委員長：小津稚加子（九州大学）

司会：水野一郎（関西大学）

13:20~14:05

阪 智香（関西学院大学）・野田昭宏（東京都
市大学）・國部克彦（神戸大学）

「土壌浄化負債・費用計上の株価への影響」

14:10~14:55

古市承治（福岡国税局）

「会計と税の多様性」

休憩15分

司会：富増和彦（愛知大学）

15:10~15:55

中澤優介（神戸大学大学院博士後期課程）